

| | | | | |
|--|---|---------------|---------------------|--------------------------|
| 自治体名 | 泉佐野市 | | 自治体コード: 272132 | |
| 事業名 | 泉佐野市結婚新生活支援事業 | | 対象経費支出 予定額 ※(注)1 | 7,800,000 6,300,000 円 |
| 実施期間 | 交付決定日 ~ 令和4年3月31日 | | | |
| 地域の実情と課題(これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) ※(注)2 | <p>泉佐野市においては、少子化対策を「泉佐野市まち・ひと・しごと総合戦略」の中で取りまとめ、若い世帯が将来に夢を持って地域で暮らし続けるための施策を総合的に展開している。平成28年度から本事業と共に「泉佐野市出会いの機会創出事業」を行い、結婚を希望する若い世代を対象として、「出会い」の場を積極的に創出し、出会いから結婚・子育て・ワークライフバランスの実現といった将来のライフデザインを支援するためのイベントを実施。本事業は新婚世帯の住居費及び引越し費用を支援することにより、結婚に伴う経済的不安を軽減し結婚しやすい環境づくりに努めている。また、住宅総合助成事業及び三世代同居等支援事業と一体的に推進しており、若い世代の転入・定住を促進するよう実施している。</p> <p>本市の高齢化は全国的な動向と同様に進んでおり、高齢単身者や高齢夫婦の増加に加え、若年単身者の転入や生涯未婚率の増加により少子化が進行しているため、今後も若い世代の結婚への経済的支援、安心して出産・子育てが行える支援を充実させる必要がある。</p> | | | |
| 自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3 | <p>「泉佐野市まち・ひと・しごと総合戦略」において、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」ことを基本目標に位置づけ、その具体的な施策として、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 若い世代の経済的安定 2 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援 3 安心・安全な出産・子育て支援の充実 4 児童・生徒の学力・体力の向上、キャリア教育の推進 5 国際交流の推進 6 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の啓発 7 出会いの支援 <p>を掲げている。 本事業については、1、2、3、6、7に関連付けて実施する。</p> | | | |
| 少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 | <p>・「第2期 泉佐野市まち・ひと・しごと総合戦略」(令和3年3月策定予定)における数値目標は補助金支給計画値として令和7年度30件(案)</p> <p>・「第5次泉佐野市総合計画 基本構想」では合計特殊出生率を2.07(令和22年)とする。</p> | | | |
| 参考指標 ※(注)5 | 直近の実績 | | 備考(統計時点等) | |
| | 合計特殊出生率 | — | 出生率6.54(令和元年度) | |
| | 婚姻件数 | 1,144 | 令和元年度 | |
| | 婚姻率 | 11.39 | 令和元年度 | |
| 事業内容 | 1 重点支援事業 | | 対象経費 支出予定額 | 0 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 2 優良事例の横展開支援事業 | | 対象経費 支出予定額 | 0 円 |
| | (1) 結婚に対する取組 | | 対象経費 支出予定額 | 0 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | (2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組 | | 対象経費 支出予定額 | 0 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 | |
| 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 | |

| | | | | |
|-------------------------------------|-------------|---------------|------------------------|---|
| | 3 結婚新生活支援事業 | 対象経費 支出予定額 | 7,800,000 6,300,000 | 円 |
| | 個別事業名 | 泉佐野市結婚新生活支援事業 | | |
| 上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無※(注)6 | 無 | | | |

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。

2「地域の実情と課題」には、これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情と課題について記載すること。

3「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の実情及び課題を踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載すること。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の実情及び課題を踏まえ設定した、自治体の少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和3年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率等を記載するとともに、必要に応じて、その推移を報告すること。

6「上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。(「無」が前提となります)

7 適宜参考となる資料を添付すること。